

特定施設（設置）届出書

新設の場合は設置・既設で使用的場合は使用を選択

年 月 日

（あて先） 檀 原 市 長

住所 ○○市○○町○○番地

届出者 氏名 ○○石油株式会社
（代）

TEL — —

（氏名又は名称及び法人にあ
つては、その代表者の氏名）下水道法（第12条の3第1項（下水道法第25条の18において準用する同法第12条の3第1項）
第12条の3第2項（下水道法第25条の18において準用する同法第12条の3第2項）
第12条の3第3項（下水道法第25条の18において準用する同法第12条の3第3項）の規定により（特定施設設置）
（特定施設使用）について、次のとおり届け出ます。
上記選択と同様

工場又は事業場の名称	○○石油(株)○○営業所	※整 理 番 号	排水設備申請番号
工場又は事業場の所在地	檀原市○○町○○番地	※受理年月日	年 月 日
特 定 施 設 の 種 類	71 自動式車両洗淨施設	※施 設 番 号	71
△特 定 施 設 の 構 造	別紙(1)のとおり。	※審 査 結 果	
△特定施設の使用の方法	別紙(2)のとおり。	※備 考	
△汚 水 の 処 理 方 法	別紙(3)のとおり。		
△下水の量及び水質	別紙(4)のとおり。		
△用水及び排水の系統	別紙(5)のとおり。		

備 考

- △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- ※印の欄には、記載しないこと。
- 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

正本1部 副本1部提出

特定施設の構造等変更届出書

年 月 日

(あて先) 檀 原 市 長

住所 ○○市○○町○○番地
届出者 氏名 ○○株式会社
代表取締役○○ ○○
TEL

〔 氏名又は名称及び法人にあ
つては、その代表者の氏名 〕

下水道法第12条の4（下水道法第25条の18において準用する同法第12条の4）の規定により
特定施設設置の構造等の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	○○株式会社	※整 理 番 号	
工場又は事業場の所在地	○○市○○町○○番地	※受理年月日	年 月 日
特 定 施 設 の 種 類	第○○号 ○○施設 (○○方法の変更)	※施 設 番 号	
△特定施設の構造（特定施設の使用の方法、汚水の処理方法、下水の量及び水質、用水及び排水の系統）	別紙のとおり。	※審 査 結 果	
		※備 考	

- 備 考
- △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - ※印の欄には、記載しないこと。
 - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

公共下水道（流域下水道）使用開始届

年 月 日

（あて先） 檀 原 市 長

住所 ○○県○○市○○町○○

届出者 氏名 ○○株式会社 （代）○○

TEL - -

〔 氏名又は名称及び法人にあ
つては、その代表者の氏名 〕

次のとおり公共下水道（流域下水道）の使用を開始するので、届け出ます。

排 水 場 所	檀原市 ○○町 ○○	号 番 番 地	排 水 口 数	○ヶ所
開 始 年 月 日	年 月 日	特定施設の種類		

備 考

1. 「特定施設の種類」の欄は、水質汚濁防止法施行令（昭和46年政令第188号）別表第一及びダイオキシン類対策特別措置法施行令（平成11年政令第433号）別表第二に掲げる号番号及び名称を記載すること。

特定施設設置（新設、変更）工事完了報告書

年 月 日

（あて先） 檀 原 市 長

住 所
届 出 者 氏 名

電 話

赤枠内を記入



特定施設設置（新設、変更）に係る工事を完了しましたので、報告します。

設置場所	
施設内容	
完了年月日	年 月 日
使用開始年月日	年 月 日
特定施設施工者	
排水設備施工者	

事務処理欄 (検査結果等)

特 定 施 設 の 構 造

号 番 号 及 び 名 称	71 自動式車両洗淨施設 洗車機	特定施設の種類と名称を記入	別の施設があれば記入する
型 式	〇〇社製〇〇型〇〇式	メーカー名や形式を記入	
構 造	門型 ナイロン製ブラシ 防爆型電動機	施設の主要部分を記入	
主 要 寸 法	〇mm×〇mm×〇mm	カタログの添付等	
能 力	〇〇台／時間	最大能力を記入	
配 置	1台(新設or既設) 添付第1図のとおり	設置台数や新設・既設等を記入	
工 事 着 工 予 定 年 月 日	〇年〇月〇日		
工 事 完 了 予 定 年 月 日	〇年〇月〇日		
使 用 開 始 予 定 年 月 日	〇年〇月〇日	特定施設使用開始届出書の場合は使用開始年月日を記入	
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項	洗車機を新設するため。 洗車機・・・1機	届出の内容の概要等を記入	

当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置図全体配置図に記入

記入上の注意

1. 「号番号及び名称」は、特定施設の番号ならびに特定施設を構成する各種装置を記入すること。
2. 「形式」、「構造」、「主要寸法」は、参考となる図面等を添付(添付第 号のとおり)すること。
3. 「能力」は、主な製品名、単位日・単位時間当たり製造または加工等ができる数量を記入すること。また、槽の場合は有効容量を記入すること。
4. 「配置」は、特定施設及び各種装置の配置図を添付(添付第 号のとおり)すること。
5. 「その他参考となるべき事項」は、特定施設及び各種装置の数その他必要事項を記入すること。

別紙(2)

特定施設の使用方法

号 番 号 及 び 名 称	71 自動式車両洗浄施設 洗車機		
設 置 場 所	添付第1号のとおり	全体配置図に記入	
操 業 の 系 統	添付第2号のとおり	フローシートを添付する	
使 用 時 間 間 隔	8:00～22:00	施設の使用時間帯を記入	
使 用 の 季 節 的 変 動 の 概 要	なし	季節によって時間帯や材料に変動がある場合は記入	
1 日 あ た り の 使 用 時 間	約1時間 (5分/台×12台/日)	実稼働時間を記入	
使 用 原 材 料	洗車用水 中性洗剤 液体ワックス	作業について記入	
使 用 方 法	スプレーして使用 水溶液としてスプレーして使用	作業について記入	
1 日 あ た り の 使 用 量	洗車用水 50L×12台=600L 中性洗剤 200ml×12台=4L 液体ワックス 50ml×12台=0.6L		
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項	中性洗剤・・・〇〇社製 液体ワックス・・・〇〇社製		

記入上の注意

- 1.「設置場所」、「操業の系統」は、配置・系統図を添付(添付第 号のとおり)すること。
- 2.「その他参考となるべき事項」は、特定施設及び各種装置の数その他必要事項を記入すること。

汚 水 等 の 処 理 の 方 法

処 理 施 設 の 設 置 場 所	添付第1号のとおり	全体配置図に記入
工 事 着 工 予 定 年 月 日	〇年〇月〇日	
工 事 完 了 予 定 年 月 日	〇年〇月〇日	
使 用 開 始 予 定 年 月 日	〇年〇月〇日	特定施設使用開始届出書の場合は使用開始年月日を記入
種 類 及 び 形 式	油水分離槽 重力式	名称を記入
構 造	コンクリート構造	二次製品であればカタログの型式を記入
主 要 寸 法	添付第4号のとおり	二次製品であればカタログを添付
能 力 (m ³ / 日)	〇〇	最大処理能力を記入
処 理 の 方 式	分離、吸着	処理方法の名称を記入
処 理 の 系 統	添付第3号のとおり 分離油は月〇回、吸着材は保管し産廃業者で委託し処分。	
集 水 及 び 導 水 の 方 法	添付第1号のとおり	全体配置図に記入
処 理 施 設 の 名 称	油水分離槽	
使 用 時 間 間 隔	8:00～22:00	施設の使用時間帯を記入
1 日 あ た り の 使 用 時 間	12時間	実稼働時間を記入
使用の季節的変動の概要	なし	

◎ 汚水等の処理施設に使用する消耗資材の1日当たりの用途別使用量

処 理 施 設 の 名 称	油水分離槽	
消 耗 資 材 名	油吸着材(油吸着マット)	処理施設で使用する消耗資材について記入
消 耗 資 材 量 (/ 日)	〇〇Kg/月 〇〇枚/月	処理施設で使用する消耗資材について記入
用 途 別	吸着	処理施設で使用する消耗資材について記入

◎ 汚水等の処理によって生ずる残さの種類及び1月間の種類別生成量並びにその処理方法

処 理 施 設 の 名 称	油水分離槽	
残 さ の 種 類	廃油、油吸着材	
生 成 量 (t / 月)	廃油〇〇Kg/月 油吸着材 〇〇Kg/月	
処 理 方 法	〇〇会社処理を委託	業者委託の場合は委託契約書の写しを添付
排 出 水 の 排 出 方 法	添付第1号のとおり	全体配置図に記入
その他参考となるべき事項		

記入上の注意

1. 「排水水の排出方法」の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含めて、系統図を添付（添付第 号のとおり）すること。

別紙(3-2)

◎ 汚水の処理施設の使用時における当該汚水の処理施設による処理前の汚水の水質の通常値及び最大の値並びに当該汚水の通常量及び最大の量

[illegible]

別紙(3-3)

◎ 汚水の処理施設の使用時における当該汚水の処理施設による処理後の汚水の水質の通常値及び最大の値並びに当該汚水の通常値及び最大の値

[illegible]

◎ 特定事業場の排水口における排出水の汚染状態

施設名						排水量 (m³/日)		水 質																					
								pH		BOD (mg/L)		COD (mg/L)		SS (mg/L)		ノルマルヘキサン抽出物質含有量 鉱油類 (mg/L)		動植物油脂類 (mg/L)		窒素含有量 (mg/L)		燐含有量 (mg/L)		よう素消費量 (mg/L)		カドミウム (mg/L)		シアン (mg/L)	
						通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
排水口A(工業系)						2.0	2.5	6.0 ～ 8.0	5.0 ～ 9.0																				
排水口B(生活系)						1.0	1.5	生活系は水量だけを記入																					
有機磷 (mg/L)		鉛 (mg/L)		六価クロム (mg/L)		砒素 (mg/L)		水銀 (mg/L)		アルキル水銀 (mg/L)		ポリ塩化 ビフェニル (mg/L)		トリクロロ エチレン (mg/L)		テトラクロロ エチレン (mg/L)		ジクロロ メタン (mg/L)		四塩化炭素 (mg/L)		1,2-ジクロロ エタン (mg/L)		1,1-ジクロロ エチレン (mg/L)		シス-1,2-ジクロ エチレン (mg/L)		1,1,1-トリクロ エタン (mg/L)	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
1,1,2-トリクロロ エタン (mg/L)		1,3-ジクロロ プロペン (mg/L)		チウラム (mg/L)		シマジン (mg/L)		チオベン カルブ (mg/L)		ベンゼン (mg/L)		セレン (mg/L)		ほう素 (mg/L)		ふっ素 (mg/L)		フェノール類 (mg/L)		銅 (mg/L)		亜鉛 (mg/L)		溶解性鉄 (mg/L)		溶解性マンガ ン (mg/L)		クロム (mg/L)	
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)		ニッケル (mg/L)								その他参考事項 参考になる事項があれば記入																			
通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大																				

別紙(5)

用 水 及 び 排 水 の 系 統

◎ 用水及び排水の系統(添付第 1 図)のとおり

・・・全体配置図に用水と、含油排水系・生活排水系・雨水系を色分けして記入

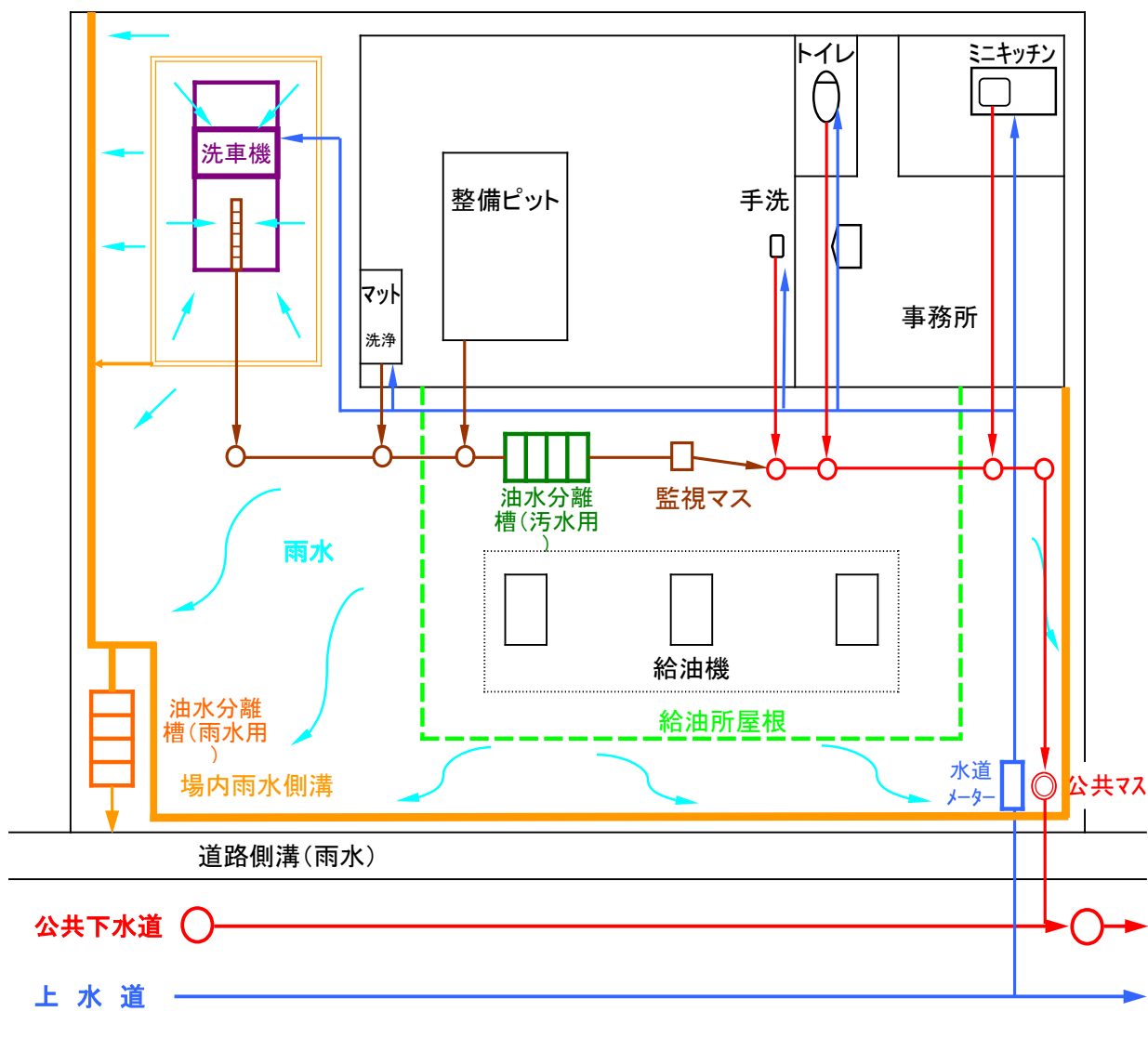
◎ 用途別用水使用量及び排水量(単位:m³/日)

・・・別紙(3-2)、(3-3)、(4)の通常排水量とあわせる

	上水道	工業用水道	地下水	循環用水	その他	計(用水)	計(排水)	備 考
ボイラー用水								添付第5図参照
原料用水								
冷却水(間接)								
冷却水(直接)								
メッキ用水								
酸、アルカリ 洗浄用水								
その他洗浄用水	2.0					2.0	2.0	
生活用水	1.0					1.0	1.0	
その他								
合 計	3.0					3.0	3.0	

添付第1図

- 主要機械または装置の配置(別紙1)
- 特定施設の設置場所(別紙2)
- 汚水等の処理施設の設置(別紙3-1)
- 汚水の集水および処理施設までの導水方法、公共下水道への排出方法(別紙3-1)
- 用水および排出の系統(別紙5)



生活排水(赤色)	———	用水(青色)	———	特定施設(紫色)	
工程排水(茶色)	———	雨水排水(橙色)	———	除害施設(緑色)	

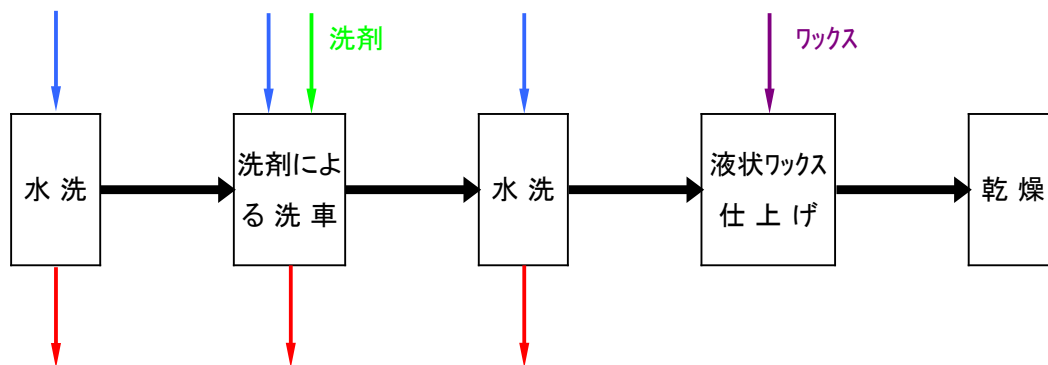
(注意)

- ・排水別に色分けすること。
- ・生活排水(トイレ、キッチン等)の設置場所を記入すること。
- ・雨水排水系統も記入すること。

添付第2図

○ 特定施設を含む操業の系統(別紙2)

自動洗車機の工程 →



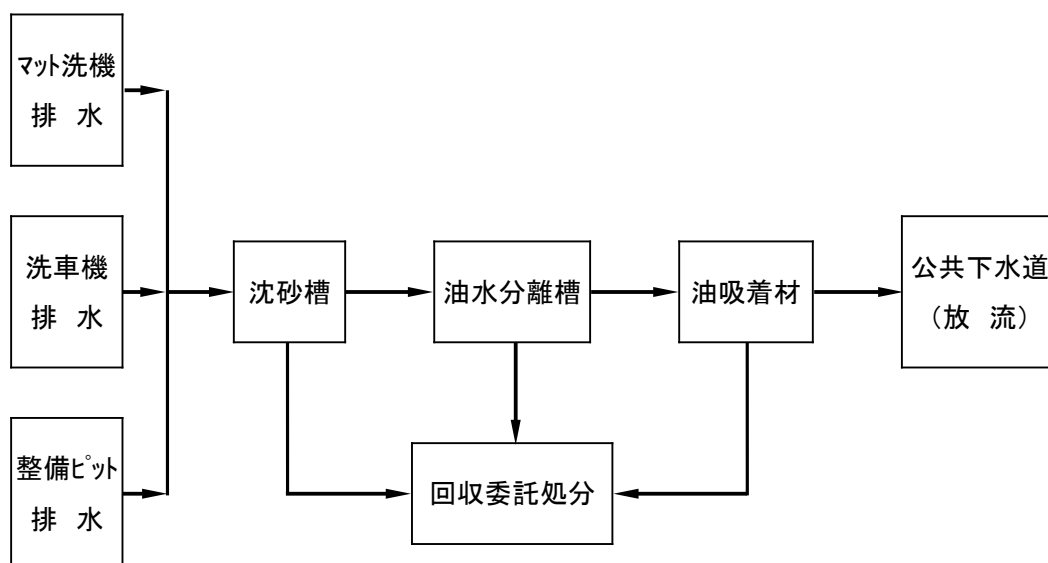
(注意)

用排水別に色分けすること。

(例) → 排水(赤色) → 洗剤(緑色)
→ 上水(青色) → ワックス(紫色)

添付第3図

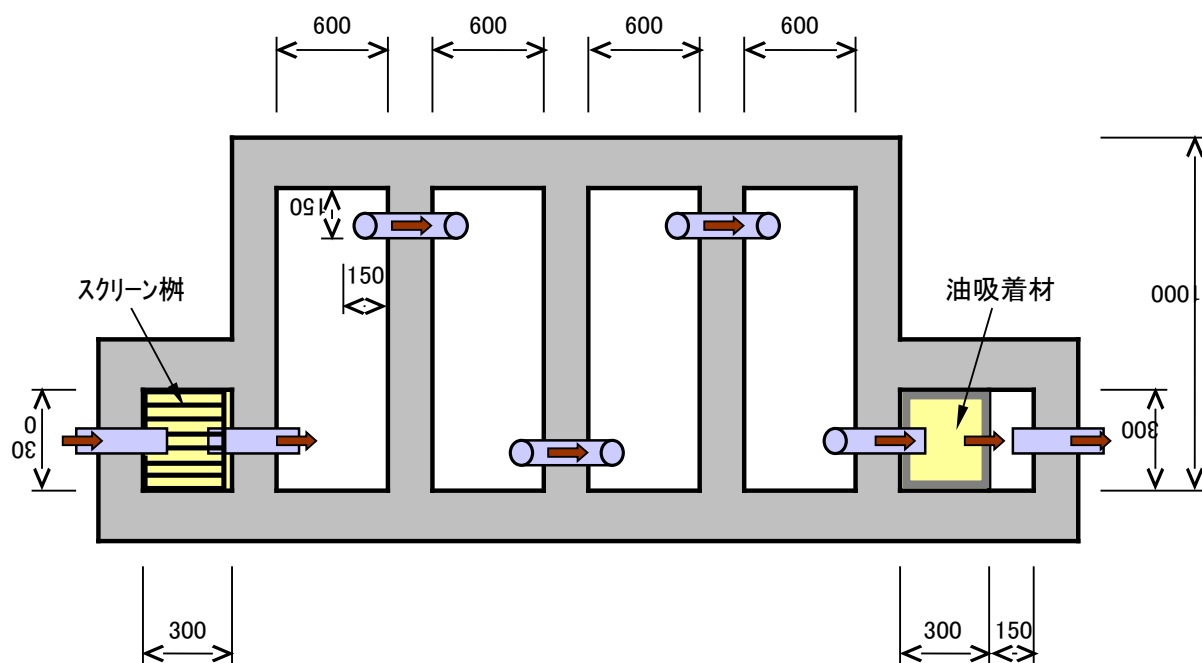
○ 排水処理工程(別紙3-1)



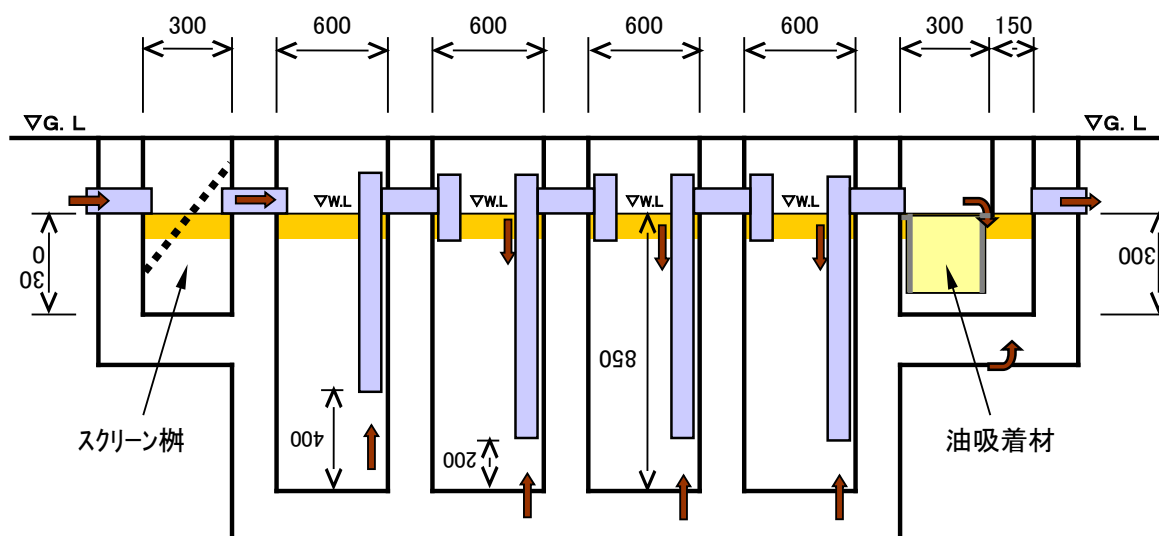
添付第4図

○ 油水分離槽の構造図(別紙3-1)

(平面)



(断面)

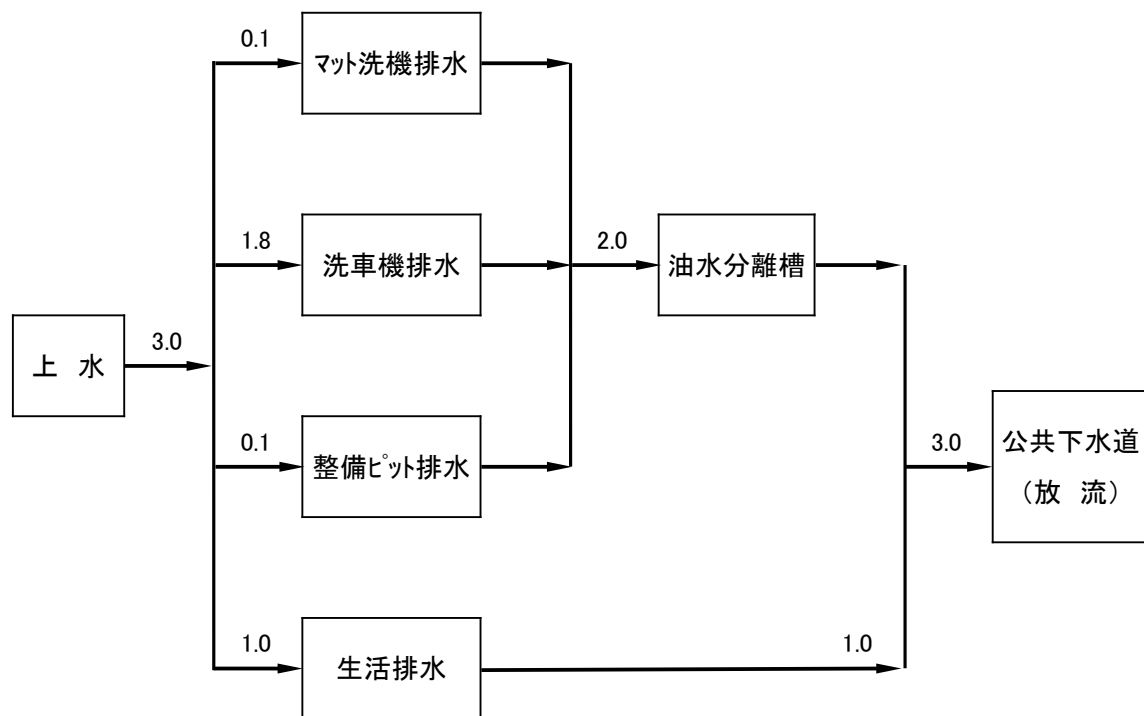


※ カタログによる構造図の添付でもかまわない。

添付第5図

○ 用排水の系統図(別紙5)

用排水量(単位:m3/日)



(注意)

水量を記入し、用排水量とあわせること。(別紙5図参照)